

# カネカペプチドのご紹介



株式会社 カネカ  
新規事業開発部

*Confidential*

# カネカペプチド 馬鈴しょ編 北海道版

KANEKA PEPTIDE

## 1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量 (L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
66g/10a×3回 (計200g/10a)	100L	1,500倍	667g
	50L	750倍	1,332g

## 2 | カネカペプチドの効果と施用時期

**カネカペプチドは酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。**

### 効果

- ・光合成能を安定化させます。
- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。

### 施用時期

- ・施用時期によって効果の表れ方が異なりますので、期待する効果に合わせたタイミングでの施用をお勧めします。

ストン伸長期～着蕾期： **塊茎個数の増加**     開花期以降： **塊茎肥大の促進**

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

## 3 | 推奨例

### 早生・中生

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	6月			7月			8月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
66g/10a×3回 (200g/10a)	1,500倍	100L	66g	ストロン伸長期			着蕾期			開花始		
				1回目 塊茎数増加			2回目 肥大促進			3回目 肥大促進		
				開花盛			終花期			黄変始		

### 中晩生

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	6月			7月			8月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
66g/10a×3回 (200g/10a)	1,500倍	100L	66g	ストロン伸長期			着蕾期			開花始		
				1回目 塊茎数増加			2回目 肥大促進			3回目 肥大促進		
				開花盛			終花期					

### 生産者様 圃場栽培試験結果(2017-2018)

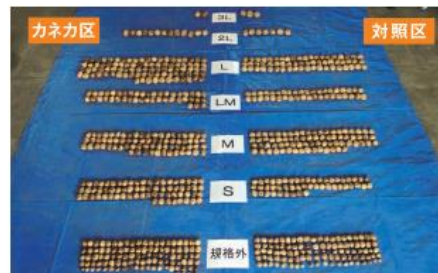
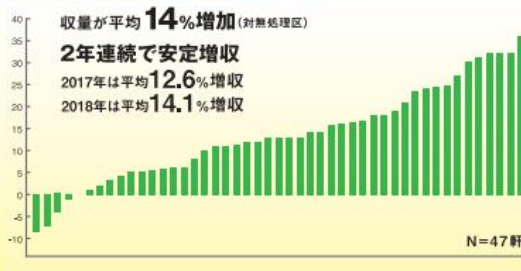


写真:収量調査結果(男爵)の一例(2018)  
※作物への効果を保証するものではありません。

カガクで  
 ネガイを  
 カナイル会社  
**kaneka**

製造元  
**株式会社 カネカ**  
 新規事業開発部 食料生産支援グループ  
 TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719  
 E-Mail: food\_production\_support@kn.kaneka.co.jp  
 URL: http://www.kaneka-gssg.com/

## 1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量 (L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
100g/10a×2回 (計200g/10a)	100L	1,000倍	1,000g
	50L	500倍	2,000g

## 2 | カネカペプチドの効果と施用時期

カネカペプチドは酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。

### 効果

- ・光合成能を安定化させます。
- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。

### 施用時期

- ・下記生育ステージでの散布(計2回)をお薦めします。

葉展開盛期(肥大始期直前) : **根部肥大の促進**    糖蓄積期(登熟始期直前) : **糖蓄積の向上**

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

## 3 | 推奨例

### 移植

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				葉展開盛期			根部肥大始期			根部肥大期・糖蓄積期		
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大促進			2回目 糖蓄積向上					

### 直播

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
				葉展開盛期			根部肥大始期			根部肥大期・糖蓄積期		
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	1回目 肥大促進			2回目 糖蓄積向上					

### 生産者様 圃場栽培試験結果(2017-2018)



### カネカ区



### 対照区

写真:収量調査結果の一例(2018)

※作物への効果を保証するものではありません。

カガクで  
ネガイを  
カナエル会社  
**kaneka**

製造元

**株式会社 カネカ**  
新規事業開発部 食料生産支援グループ  
TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719  
E-Mail: food\_production\_support@kn.kaneka.co.jp  
URL: http://www.kaneka-gssg.com/

## 1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量 (L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
100g/10a×2回 (計200g/10a)	100L	1,000倍	1,000g
	50L	500倍	2,000g

## 2 | カネカペプチドの効果と施用時期

カネカペプチドは酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。

### 効果

- ・光合成能を安定化させます。
- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。

### 施用時期

- ・下記生育ステージでの散布(計2回)をお薦めします。

肥大始期及び肥大終期の2回散布：**肥大の促進**

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

## 3 | 推奨例

移植作型(早生・中生品種)

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月					
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	玉肥大期			倒伏期			枯葉期			収穫期		
				1回目 肥大始期			2回目 肥大始期								

生産者様 圃場栽培試験結果(2018)



2018年 早生品種(200玉での規格比較)  
収量 **12%増加**(対無処理区)



2018年 中生品種(200玉での規格比較)  
収量 **10%増加**(対無処理区)

※作物への効果を保証するものではありません。

カガクで  
ネガイを  
カナイル会社  
**Kaneka**

製造元

**株式会社 カネカ**  
新規事業開発部 食料生産支援グループ  
TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719  
E-Mail: food\_production\_support@kn.kaneka.co.jp  
URL: http://www.kaneka-gssg.com/

# カネカペプチド にんじん編 北海道版

KANEKA PEPTIDE

## 1 | 基本的な施用方法

反当投下量	散布水量 (L/10a)	希釈倍率	1000Lタンク投入量
100g/10a×2回 (計200g/10a)	100L	1,000倍	1,000g
	50L	500倍	2,000g

## 2 | カネカペプチドの効果と施用時期

**カネカペプチドは酸化型グルタチオン(GSSG)を含む肥料です。**

### 効果

- ・光合成能を安定化させます。
- ・生育時におけるストレスを低減することで、植物の本来持つ力を引き出します。

### 施用時期

- ・下記生育ステージでの散布(計2回)をお勧めします。

肥大始期(播種後60日)及び肥大終期(播種後80日)の2回散布：肥大の促進

※「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあります。危険ですから混用は避けて下さい。 ※高アルカリ性資材との混用は避けて下さい。

## 3 | 推奨例

### 春播き

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	6月			7月			8月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	根形生育期			肥大充実期			収穫期		
							1回目 播種後60日			2回目 播種後80日		

### 晩春播き

反当投下量	希釈倍率	10a 当たり 水量	10a 当たり 施用量	7月			8月			9月		
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
100g/10a×2回 (200g/10a)	1,000倍	100L	100g	根形生育期			肥大充実期			収穫期		
							1回目 播種後60日			2回目 播種後80日		

### 生産者様 圃場栽培試験結果(2017-2018)



カガクで  
ネガイを  
カナイル会社  
**kaneka**

製造元

**株式会社 カネカ**  
新規事業開発部 食料生産支援グループ  
TEL.06-6226-5109 FAX.06-6226-4719  
E-Mail: food\_production\_support@kn.kaneka.co.jp  
URL: http://www.kaneka-gssg.com/